

広報



市制施行10周年

とわだ 11

No. 145
2014



目次

市民活動の新たな拠点

市民交流プラザオープン 2

平成26年度十和田市褒賞・
十和田市文化に関する表彰 6

男女共同参画市民情報誌
ゆっパル第28号 12

命の尊さ、おもさとは
三農「命の花プロジェクト」 26

十和田バラゼミ
「ゴールドグランプリ」獲得 28

会場に響き渡る「合言葉」

「ラピアンローズ」

10月18日・19日に福島県郡山市で開催された「第9回ご当地グルメによるまちおこしの祭典！B-1グランプリin郡山」で、十和田バラ焼きゼミナールが1位となるゴールドグランプリを獲得。地元開催となる来年の大会に向けて弾みをつけました。

市民活動の新たな拠点

10.14 市民交流プラザ オープン



小山田市長や市民交流プラザ設計者の隈研吾さん（写真右端）ら関係者によりテープカットが行われました

スモールオフィス



NPO法人や市民活動団体、社会教育関係団体を対象としたデスクワークができるスペースです。作業場所とロッカーをお貸しします。

総合案内



館内の利用に関する総合案内所です。遠慮なくお立ち寄りください。

プレイルーム



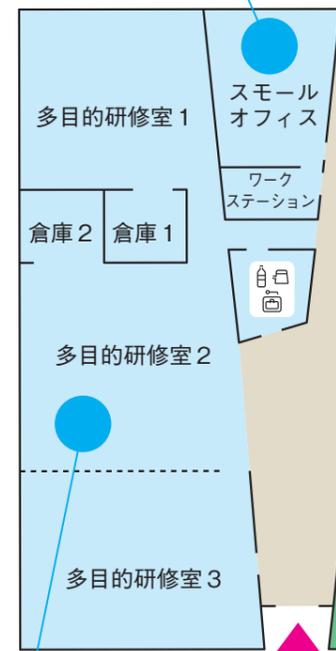
小学校低学年程度を対象とした遊び場です。さまざまな遊具があります。

キッチンスタジオ



料理教室などに利用できます。会議室としても利用できます。

①市民活動支援ゾーン①



②社会福祉ゾーン たまり場ゾーン



③子育て支援ゾーン



④市民活動支援ゾーン②



多目的研修室1～3



研修会や会議などに利用できます。研修室2と3との可動間仕切り壁を開放すると一体で利用できます。

展示室



市民のかたがたの作品や、アーティストの作品展示など幅広い展示利用が可能です。

親子ふれあいスペース



乳幼児を対象とした遊び場です。

和室



3部屋が障子で仕切られています。稽古や会議の場として利用できます。

…プラザ出入口

われわれは、新しい交流の場をテーマに、みちと広場を融合させ、にぎわいを引き込みながらコミュニティを育む共用空間「みちの広場」を持った市民交流プラザを提案しました。

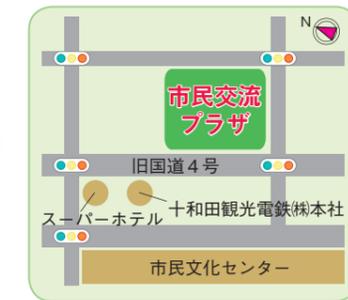
みちの広場に沿って、子どもたちが安心して遊べるプレイルーム、幅広い展示が可能な展示室、市民活動を支える研修室やスモールオフィスなどを配置し、地域と繋がるネットワークを生み出します。

この建築は、十和田市まづくり計画の一環として「教育プラザ」および「市民交流プラザ」の二つの施設が、住民福祉の向上や生涯学習環境の充実、中心市街地活性化に資するものとして整備されました。

敷地は街の中心にある商店街に面しており、市民交流の促進、にぎわい創出などの拠点施設として複合的に計画したものです。



市民交流プラザ設計者 隈研吾さん



市民交流プラザ 概要

☎0198-5670・FAX0198-5671

- ▶住所 十和田市稲生町18番33号
- ▶休館日 年末年始 (12月29日～1月3日)
- ▶開館時間 午前9時～午後9時
- ▶駐車台数 70台
- ▶駐輪台数 45台



1 セレモニーには多くの関係者が参加、新施設誕生を祝いました
2 列をなして一般公開を待ちわびるかたがた
3 隈研吾さんをはじめとする工事関係者に感謝状を贈呈
4 来場したかたがたに、市茶道協会の皆さんがお茶を振る舞いました

交流の輪が広がり、にぎわいを創出

市中心商店街を歩いていると、青森スギの間伐材をふんだんに使った壁面と中の様子がよく見えるガラス張りの新しい建物、「市民交流プラザ」が目に入ってきます。

プラザは「みちと広場を融合させたにぎわいの広場」をコンセプトに、老朽化した中央公民館などの施設を統廃合し、市民交流の促進、福祉の向上、にぎわい創出の拠点施設であり、中心市街地活性化の一翼を担う施設として整備されました。

施設は世界的な建築家、隈研吾さんが設計し、街並みと融合する外観、市民が自由に行き交う交流機能を備え、市民の活動が商店街から見えることで情報発信につながる建物となっています。

10月14日に行われたオープニングセレモニーには関係者約60人が出席。小山田市長らがテープカットをし、新施設誕生を祝いました。

式典終了後には、プラザ内の一般公開が行われました。多くの市民が詰め掛け、木の香りが漂う新しい施設をじっくりと眺める姿が見受けられました。



佐々木 幸子さん / 玉井 イサ子さん

木の香りが漂う施設、ぬくもりを感じます

プラザを見学しましたが、十和田市に今までなかったような新しい機能がいろいろとあって若返りそうです（笑）。木がふんだんに使われ、香りが建物いっぱい広がっていて、温かく、癒されますね。

中心市街地という便利な場所にあるので、地域包括支援センターなどで行っている講座などをプラザで行ってもらえるとありがたいです。

利用者の声に耳を傾けて、よりよい施設に

今まで中央公民館や文化センターで講座を開催してきましたが、開館を機にプラザで講座を行いました。外観の屋根は八甲田山を思わせませぬ。使用した多目的研修室はガラス張りなので、講座の様子が周囲から見えて少し緊張しましたが、部屋には光が入るので、とても明るいです。

これから多くのかたが施設を利用すると、さまざまな意見が出てくると思います。利用者の声を聞きながら少しずつ改善して利用しやすい施設になることを願います。



せいざんごりゅう
青山御流いけはな教室の皆さん
(代表：青山御流楽山会青森支部
高木 有雅支部長)

施設ご利用案内

☎5670・FAX5671

名称	基本使用料（円）			
	午前9時～ 正午	午後1時～ 午後5時	午後6時～ 午後9時	午前9時～ 午後9時
多目的研修室1	1,220	1,620	1,700	4,540
多目的研修室2	1,960	2,610	2,750	7,320
多目的研修室3	770	1,030	1,090	2,890
ワークステーション	コピー代、印刷代は有料			
展示室	1,570	2,090	2,200	5,860
キッチンスタジオ	1,230	1,640	1,720	4,590
和室1（※）	480	640	680	1,800
和室2（※）	320	430	450	1,200
和室3（※）	320	430	450	1,200
エントランスホール（※）	1,700	2,260	2,380	6,340
プレイルーム（※）	2,970	3,950	4,150	11,070
親子ふれあいスペース（※）	1,190	1,590	1,680	4,460
スモールオフィス	1区画1月につき3,000円			

※占有利用がないときは一般に開放します。

原則は無料です。ただし、冷暖房期間（7月から9月および11月から3月）は、基本使用料の50%を負担していただきます。その他、営利目的や入場料・月謝などを徴収している場合は、基本使用料の130%から300%を負担していただきます。



駐車場ご利用案内

▶利用時間 午前8時～午後10時
▶駐車料金

入場から30分まで…無料
入場から30分が経過し90分まで…200円
入場から90分が経過し30分ごとに…100円

※1日最大1,000円です。午後10時を過ぎると出場できない上に、料金がさらに加算されます。割引を受けられる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

▲駐車場はプラザ東側が入り口となります

光のアート



市内3カ所の施設壁面を利用して、光のアート「プロジェクトマッピング」を行います。
どんな映像が映し出されるのか、ご期待ください！

観光推進課観光企画係 ☎⑥6772

とき 12月5日(金)・6日(土) 午後6時30分～8時30分(予定)

ところ 市現代美術館、市民交流プラザ(設備棟)、アートステーショントワダ
※5～10分程度の映像を繰り返し投影します。



とわだバルフェス参加店・協賛店募集中！

とわだまちなかプロジェクトマッピングに合わせて行う、対象飲食店3カ所を巡るスタンプラリー形式の食べ歩き・飲み歩きイベント『とわだバルフェス』への参加店・協賛店を募集します。

とき 12月5日(金)・6日(土) 午後6時30分～

※あとバル期間 平成27年1月5日(月)～31日(土)(予定)

協賛内容 ▶バルメニューの設定

▶バルカード(スタンプラリー台紙)の一時預かり

▶あとバル特典の提供

申し込み方法 観光推進課に備え付けの申込用紙に所定の事項を記入してください。

申込期限 11月7日(金)

※詳しくはお問い合わせください。



プロジェクトマッピングとは…

映写機を用い、建物や物体、空間などに映像を映し出します。



▲アートステーショントワダでのテスト映像

協働の力で 快適な冬道を！

市では、市民・市・除雪業者の協働による除雪を推進しています。

市民の皆さまには、守らなければならないこと、協力できることをお願いします。

ともに力を合わせて、快適な冬道を目指しましょう！ 土木課維持係 ☎⑥6730



市民の皆さまへのお願い

- ▶道路への雪出しはやめましょう
- ▶路上駐車はやめましょう
- ▶屋根雪が道路に落ちないように、対策を行いましょう
- ▶除雪後の間口寄せ雪は各家庭で行いましょう

※広報とわだ11月号と一緒に「市民の雪寄せ場・市指定の雪捨て場」のご案内および「除雪工区割図」を配布しますので、ご利用ください。

お知らせ

◆ まごころ除雪事業 ◆

除雪が困難な世帯に対し、市が除雪を援助

- ▶対象 高齢者、身体障害者および児童などで構成され、自ら除雪することが困難な非課税世帯
- ▶実施内容 間口から玄関先までの簡易な除雪
- ▶申し込み方法 土木課に備え付けの利用申請書に記入の上、提出してください。昨年度対象となったかたへは利用申請書を郵送します。
- ▶申込開始日 11月4日(火)
- ▶申込先 土木課、高齢介護課、十和田湖支所、(社)十和田市社会福祉協議会

平成26年度

十和田市褒賞

公共の福利増進に功労があつたかたや、広く市民の模範となるかたをたたえるものです。



白取 由紀男さん
(71歳・西十三番町)



程川 節男さん
(76歳・切田字堰向)



南部裂織保存会 (会長 吹越 雅子)

文化の振興発展に貢献

昭和59年に、当地域での「書」の芸術性を高めるため、「蒼雲書道会」を結成し、現在まで会長として、長年にわたり会員の技量の向上に熱意をもって取り組み、会員からは読売書法展の評議員や、日本書芸展の二科審査員が誕生するほか、各種展覧会での特選受賞者を数多く輩出しており、本市における「書」の指導ならびに技術向上に大きく貢献した。

また、市民文化センターにおいて、市民へ「書」を広めるための「蒼雲書道展」をこれまで29回開催し、市民への普及啓発活動に尽力した。

そのほか、氏は平成25年までの間に15年間連続を含む日展5科(書)への入選など、全国的な展覧会で数多くの賞に輝き、芸術書道としての技量は高く評価されるなど、本市の文化芸術の振興に大きく寄与した。

農業の振興発展に貢献

平成5年に、十和田市農業協同組合専務理事に就任して以来、17年余りにわたり農協役員として組合の経営改善や組合員の農業所得向上対策に努めるなど、本市の農業振興に大きく貢献した。

この間、5年余りにわたり代表理事組合長を務め、農業従事者の高齢化が進む中、農作業受託による集落営農の組織化を積極的に推進し、農作業の効率化ならびに担い手確保対策などに尽力した。

特に、全国的に進められた農協の広域合併では、平成17年から上十三地区管内7農協合併推進協議会の会長として指導的役割を果たし、平成20年4月の十和田おいらせ農業協同組合、平成22年4月に新たな十和田おいらせ農業協同組合の誕生に尽力するなど、組合の経営基盤強化・安定ならびに本市農業の発展向上に大きく貢献した。

文化ならびに観光の振興発展に貢献

昭和50年に、失われつつあった「さき織り」に着目して「南部裂織保存会」を発足させ、同時に「さき織り教室」を開始し、市内の「織人工房」、長下研修館などのほか、むつ市や三沢市、八戸市など、県内各地で普及活動を続け、各種講習会や体験事業、観光地での土産品の定着など、南部裂織の普及推進ならびに伝統文化の継承に尽力した。

また、匠工房「南部裂織の里」は伝承と普及の拠点として、体験事業が市内の多くの小中学校ならびに高等学校の課外授業として組み込まれているほか、市内外から訪れる体験希望者に指導している。さらに平成8年「南部裂織」が青森県伝統工芸品に指定され、これまでに会員5人が「青森県伝統工芸士」に認定されるなど、本市の観光振興に寄与するとともに伝統工芸技術の保存伝承活動に尽力した。

平成26年度

十和田市文化に関する表彰

文化功労賞は、永年にわたり文化の向上発展に貢献し、その功労が特に顕著であるかた、文化奨励賞は、優れた文化の創造および普及活動を続け市民の文化向上に寄与したかたに贈られます。

文化功労賞



戸間替 治男さん
(84歳・奥瀬字小沢口)

写友「光陰」に所属し、優れた造形感覚と斬新な発想に満ちた作品は、会員はもとより多くのかたがたに刺激を与えた。数々の入賞実績や二科会写真部青森支部長を務めるなど、長年にわたり写真文化向上に寄与した。(活動年数10年)



佐々木 勝雄さん
(88歳・深持字長下)

晴山獅子舞保存会で活躍し、あらゆる演技種目すべてにわたって習得した後、小中学生などの後継者の育成指導に努めるなど獅子舞の伝承と普及に寄与した。(活動年数68年)



福田 つやさん
(88歳・西二十二番町)

すばる俳句会に所属し、俳句に対する姿勢は他の会員の目標となっている。県下の大会などでも上位に入るなど俳句文化の向上に寄与した。(活動年数31年)



佐々木 みよさん
(80歳・東五番町)

惺慕夢の会に所属し、洋裁、パッチワーク、ちぎり絵、茶道と多種にわたり情熱と力量を発揮し、子どもから高齢者まで作品を通して作る喜びを体験させるなど、これらの普及・発展に寄与した。(活動年数29年)



罇 陽子さん
(84歳・東二十三番町)

十和田短歌会に所属し、短歌の研究にたゆまぬ努力を続け、優れた実力を発揮し続けている。全国大会へも参加し、意欲的に短歌の道を極め続ける姿は、多くの会員への奨励となり、短歌文化の向上に寄与した。(活動年数16年)

文化奨励賞



元木 キン子さん
(72歳・東十二番町)

現展北奥羽支部に所属し、文化祭や美術展などに積極的に参加し、国内の美術展で入選を果たしている。現在は所属支部の事務局次長を務めるなど、今後さらなる活躍が期待される。(活動年数31年)



野月 明由美さん
(47歳・西二十一番町)

蒼雲書道会に所属し、中央展にも積極的に出品活動を続け、優秀な成績を修めるなど、市の文化向上に寄与した。今後さらなる活躍が期待される。(活動年数20年)



故 芋田 彰彦さん
(享年42・洞内字前田)

洞内南部駒踊保存会および南部洞内神楽保存会で活躍し、多くの後継者を育成指導するとともに、駒踊りおよび神楽の伝承と保存活動に多大な功績を残した。(活動年数24年)



「イオン幕張新都心店」で市長がトップセールス

10月3日(金)から5日(日)にかけて「イオン幕張新都心店」で開催された「青森県フェア」で、三村知事らとともに小山田市長が十和田産品のトップセールスを行いました。

フェアは、同店舗を含む首都圏の58店舗で開催され、十和田市からは、にんにく、ながいも、ねぎや奥入瀬ガーリックポーク、スタミナ源たれ、十和田バラ焼き、日本酒八甲田おろしなどが販売されました。

イオンリテール(株)との意見交換会では、市長が「健康な土づくり」による十和田産野菜の紹介や生産量日本一のにんにくをアピールしたほか、さらなる十和田産品の取り扱いをお願いしました。ステージイベントでは、お客様に抽選で十和田産にんにくとその加工品の詰め合わせセットをプレゼントするなど、大盛況のうちに終了しました。



▲知事との連携で積極的アピール



▲「十和田ふぁみりーず」も売り場で大人気!

6次産業化推進シンポジウムを開催します

豊富な農畜産物の付加価値を高める商品開発や、販売促進を実現する6次産業化。

このシンポジウムでは、6次産業化への取り組みについて、講演、認定事業者の事例発表、異業種交流、ファンドなどの各種相談コーナーを設け、具体的にポイントを説明します。

参加は無料。生産者はもちろん、加工、販売の事業者の皆さんもふるってご参加ください。

生産 加工

販売・流通

ベストマッチングで

ガッチリ!

とき 11月10日(月)午後1時30分～4時30分

ところ 十和田富士屋グランドホール

内容 ①基調講演「地域で取り組む6次産業化と食産業への展開」

講師 一般財団法人食品産業センター振興部 二瓶 徹 さん

②パネルディスカッション テーマ「6次産業化の実践について」

③地域の加工品 PR ブース・相談コーナーの開設

申し込み方法 11月5日(水)までにとわだ産品販売戦略課へ



米粉アイデア料理コンクール 一般審査員を募集します



「第5回米粉アイデア料理コンクール」公開審査会の一般審査員を募集します。

今年のテーマはスイーツ☆

創意あふれる米粉スイーツを実際に味わってみませんか?

とき 12月7日(日)午前10時～正午

ところ J A十和田おいらせ本店

内容 試食による審査

定員 先着10人

申し込み方法 11月20日(木)までに

とわだ産品販売戦略課へ

センチュリーコート丸の内 鏡智行シェフ 十和田を料理する Vol. 3

「十和田産食材」の魅力を余すところなく引き出す鏡智行シェフが再び来市。十和田産食材の特別フレンチコースをお楽しみください。

とき 11月28日(金)ディナー午後6時30分～
29日(土)ランチ午前11時30分～

場所 奥入瀬 森のホテル

料金 デイナー 8,640円、ランチ 4,320円
(税・サ込/ドリンク・入浴料別)

定員 各60人 完全予約制

予約・お問い合わせ先 奥入瀬 森のホテル
【予約専用ダイヤル】0176-70-5000

申し込み 11月1日(土)から受け付け
定員になり次第締め切ります。



グランドシェフ 鏡智行さん



11月の健康カレンダー

●乳幼児健診・母子健康相談

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。



内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	11日(火) 12:15~12:45 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成25年5月生まれの幼児	26日(水)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆2歳児発達健診 平成24年5月生まれの幼児	27日(木)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆3歳6か月児健診 平成23年5月生まれの幼児	4日(火) 12:15~12:45	
◆幼児相談 言葉など子どもの発達の心配や子どもへの接し方がわからないなど悩みがある親子	6日(木)・12月25日(木) 9:30~ ※要予約	
◆両親学級 妊娠中のご夫婦 ※妊娠・出産・育児の心構え講座や子育て体験など	13日(木) 18:00~18:30 ※要予約(先着24組)	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は子どもすこやか手帳の「2歳6か月児健診問診票」を使用します。
※発熱や感染症治療中のときは、受診をご遠慮ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、飲酒など気がかりのあるかた、家族	12日3日(水) 13:30~15:40 ※12月1日(月)まで要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 市内在住のかた	25日(火) 9:30~13:15~ ※20日(木)まで要予約	
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上のかた、家族	19日(水) 14:00~15:30 ※14日(金)まで要予約	市役所新館3階会議室A 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆療育相談 首すわり・おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さん	26日(水)※要予約 継続のかた ▶9:30~10:30 新規のかた ▶10:30~11:00	上十三保健所 問☎③4261
◆B型・C型肝炎検査 一般のかた	10日(月)・27日(木) 12月4日(木) 13:00~14:00 ※要予約	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望するかた	19日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みのかた	18日(火) 10:00~10:30	
◆エイズに関する相談 一般のかた	10日(月)・27日(木) 12月4日(木) 13:00~14:00 ※要予約	上十三保健所 問☎③8450

●献血のお知らせ 問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
1日(土)	9:30~12:00	三本木農業高校(三農祭)
	13:30~16:00	イオンスーパーセンター十和田店
20日(木)	10:00~11:30	マルハン十和田店
	13:00~17:00	北里大学学生ホール前

「健康とわだポイントラリー」 参加賞の引き換えを開始します!

各種健診の受診と健康講座の受講などで貯めた30ポイントと参加賞の引き換えを開始します。
※引き換えはお一人様1回のみ。

とき 11月10日(月)から平成27年1月30日(金)
※土日祝日を除く。

ところ 保健センターまたは市国民健康保険課
持ち物 ①健康とわだポイントラリーカード
②健診結果表

※すでにポイントカードの「けんしん受診欄」に押印している場合、健診結果表は不要です。
参加賞 「市民の家」無料入浴券(2人分)または市総合体育センターウォーキングコース無料利用券(1人分)
※その他、参加賞の交換をされたかたの中から抽選で健康づくりに役立つ景品が当たります。当選されたかたには平成27年2月中旬に連絡します。

問健康増進課保健相談係☎⑤6791

11月は 食育月間

野菜を食べていますか?

毎月19日は「食育の日」
毎月第3日曜日は
「家族でまんまの日」



青森県は、健康の維持にかかせない野菜の摂取量の不足や栄養バランスの偏りが問題となっています。

成人が1日に摂取する野菜の目標量は350gです。野菜料理では5皿が目安になります。野菜に含まれるビタミン、ミネラル、食物繊維などには体の調子を整え、生活習慣病や肥満を予防する働きがあります。野菜を取り入れながら、主食、主菜、副菜をそろえ、家族みんなでバランスの良い食生活をしましょう。

問健康増進課保健相談係☎⑤6791

11月は 児童虐待防止 推進月間

- ・虐待を受けたと思われる子どもがいたら
- ・あなたが出産や子育てに悩んだら
- ・子育てに悩む親がいたら

全国共通ダイヤル

☎0570-064-0000

児童相談所に電話がつながります。

連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



児童虐待は、子どもの生命に危険を及ぼすだけでなく、心にも深い傷を残します。

児童虐待は、地域全体で取り組むことで、発生予防や早期発見につながります。

あなたの周りに「気になる子ども」はいませんか? 「もしかしたら」と感じたら、すぐに市の家庭児童相談室(☎⑤6716)や児童相談所などに連絡してください。あなたの一報で救われる子どももいます。

問健康増進課保健指導係☎⑤6792

市民文化センター、各公民館の サークル・講座をお知らせします

※詳しい内容は、問い合わせ先に確認してください。また、活動日の時間は開始時間です。

■市民文化センター ☎25200 西三番町2番1号

分野・内容	団体名・講座名	活動日	問い合わせ先
編み物	つむぎの会	第1・3(木)13:00	伊沢キイ☎1020
生け花	青山御流いけはな愛好会	第2・4(木)10:00	藤原寿子☎2285
	青山御流いけはな教室	第1・3(木)10:00	清川絵眉☎2828
	青山御流いけはな教室	第2(木)10:00	高木淑子☎2885
	青山御流いけはな教室	第2・4(木)19:00	
青山御流子どもいけはな教室	第2・4(木)10:00・18:30	米田敏子☎3129	
小原流お花に親しむ会	第2・4(木)9:00		
英会話	スマイル英会話クラブ	毎週(金)10:00	大久保礼子☎20998
演劇	十和田市子ども劇団育成会	毎週(金)19:00	大久保すえ☎080-1834-5134
小倉百人一首	十和田百人一首愛好会	第1(月)10:00	久保智子☎2496
オーケストラ	十和田フィルハーモニー管弦楽団	不定期(土)8:00(日)13:00	宮内尚☎26470
	ジュニアオーケストラ十和田	毎週(土)13:30	豊川光子☎090-4042-9920
絵画	十和田チャールズ会	毎週(土)13:00	石田博☎1971
カントリーダンス	カントリーラインダンス愛好会	毎週(木)18:00	上村鮎子☎2945
健康体操	健康体操ダンスクラブ	第1・3(土)10:00	井端セツ☎5851
コーラス	コーラス四季	毎週(水)10:00	日時明子☎5629
	コールアゼリア	毎週(金)9:30	浜田登美子☎0137
	ポピュラーコーラス十和田	第1・3(火)19:00	杉本修蔵☎6138
茶道	表千家子ども茶道教室	毎週(土)13:00	玉掛靖☎6026
詩吟	岳風流みちのく吟詠会十和田第一教場	毎週(火)13:00	成田孝吉☎8839
	日本国風流十和田吟詠会	毎週(水)18:00 12月以降は13:30	小山田京子☎3580
社交ダンス	寿大学社交ダンス愛好会	毎週(月)13:00	姥名道子☎0314
	ダンスクラブスマイル	毎週(火)19:00	佐々木勇☎090-7328-2057
書道	乙女クラブ	第1(金)9:30	西村美恵子☎2551
自主学习	十和田あすなろ会	第3(木)13:30	阿部憲悦☎6330
	とわだ古文書の会	第1・3(金)13:30	樋川裕子☎1607
	歴史ドラマを楽しむ会	第3(日)13:00	大沼智☎5274

■十和田湖公民館 ☎2102 大字奥瀬字下川目126番地

分野・内容	団体名・講座名	活動日	問い合わせ先
生け花	生け花愛好会	月3回(木)17:30	福井元子☎3010
楽器演奏	とわだ音楽愛好会	不定期	小笠原城司☎2160
コーラス	十和田湖コーラス愛好会	毎週(月)19:00	菩提寺正巳☎2036
自主研修	大町桂月を語る会	不定期	谷川妙子☎5260
珠算	とわだ珠算研究学会	毎週(月)・(金)13:00	太田和彦☎4287
珠算・学習	川上総合学習スクール	毎週(月)・(木)13:00	川上あき子☎0727
手話	手話おさらい会	月2回(火)18:00	柳沢博子☎2512

■沢田悠学館 ☎2012 大字沢田字下洗21番地1

分野・内容	団体名・講座名	活動日	問い合わせ先
アジア結び	アジア結びと手縫い愛好会	毎週(木)10:00	黄慧英☎3008
書道	沢田書道愛好会	毎週(月)18:30	高橋清治☎2421
新舞踊	舞悠会	毎週(木)18:30	新屋敷京子☎2701
よさこい	FOR ALL	毎週(土)19:00	太田修身☎090-1936-7101

分野・内容	団体名・講座名	活動日	問い合わせ先
吹奏楽	クレール ウインド オーケストラ	不定期18:00	山下一成☎090-7329-4964
水墨画	十和田水墨画同好会	月3回(木)13:00	太田諭☎3674
スポーツ吹矢	スポーツ吹矢駒ことわだ支部	月2回不定期	寺下良次☎6169
太極拳	中央太極拳愛好会	毎週(月)・(土)10:00	武井さつ子☎6095
大正琴	大正琴みちのく同好会	第1・3(火)10:00	中村縫子☎8302
チェロ	チェロサークル十和田	第3(木)19:00	中野渡明美☎8037
俳句	すばる俳句会	第1・3(火)9:30	中村しおん☎0536
ピアノ	ピアノサークルドルチェ	毎週(火)9:30	岩城聖子☎9594
フラダンス	ビリアロハ オ フラ	第1・3(火)4:00・19:15	立崎敬子☎36404
	オハイ アリイ フラ スタジオ	第2・4(木)10:00	姥名満喜子☎090-5832-8048
	ボラリス フラ	毎週(水)13:00	下山恭美子☎1715
	カトレア会愛好会	毎週(水)9:00	姥名道子☎0314
7777アレンジメント	フラワーアレンジメント	毎週(水)13:30	土橋和子☎090-8355-3340
舞踊	せせらぎ会	毎週(金)13:00 第3(金)10:00	平館和子☎2335
	花柳流花すず会日舞教室	第1・3(土)13:00	花柳寿々美☎090-5394-0502
	舞踊華の会第一	第1・2・3(月)19:00	杉沢あさ☎5846
ボランティア活動	精神保健福祉ボランティア「駒の会」	第1(土)10:00	佐藤鈴子☎2140
盆栽	十和田盆栽会	第2(土)13:30	藤原寿子☎2285
マンドリン	十和田マンドリンクラブ	毎週(木)18:30	藤原寿子☎2285
モダンバレエ	終ダンス&バレエ	不定期	上野智子☎090-4888-8835
謡曲・仕舞	十和田宝生会	不定期(月3回)	盛田駿造☎2903
洋裁	ドレスメイトの会	毎週(水)9:00	小川瑞喜子☎1468
ヨガ	アロマヨガ	毎週(火)・(土)10:30	斎藤香☎090-7192-4550
	ヨガ愛好会	毎週(水)・(木)9:30	吉田正子☎49278
レクリエーションダンス	レクリエーションダンスサークル虹	毎週(金)10:00	工藤きよ☎090-7069-9022
和太鼓	十和田水神雷太鼓	毎週(火)・(木)19:00	古谷浩明☎090-1497-2325

分野・内容	団体名・講座名	活動日	問い合わせ先
短歌	十和田湖ろまん短歌会	月1回(金)18:30	外山國雄☎2511
ダンス	レクリエーションダンス観音「ビギナーズ」	毎週(水)19:00	工藤きよ☎2776
地域活動団体	十和田湖まちづくり協議会	不定期	小笠原今朝雄☎2847
陶芸	釉の会	毎週(水)18:30	上坂光也☎090-5230-4609
フラダンス	ボラリス フラ	毎週(水)13:00	下山恭美子☎1715
和太鼓	十和田水神雷太鼓	不定期	古谷浩明☎2034



■南公民館 ☎24416 西六番町5番10号

分野・内容	団体名・講座名	活動日	問い合わせ先
アロマクラフト	アロマクラフト手づくり講座	第2(木)10:00・19:00	沼内美加子☎0578
生け花	池坊いけばな木村教室	第2・4(木)19:00	木村則子☎1637
	華道サークル(小原流)	第2・4(木)18:30 第2・4(土)13:30	気田洋子☎5614
	青山御流いけばな教室	第2・4(木)10:00	佐々木イシ☎9144
囲碁	十和田市囲碁愛好会	毎週(土)・(日)13:00	佐々木主計☎2433
	十和田市シルバー囲碁クラブ	毎週(火)金13:00	山田芳勝☎2213
エアロビクス	エアロビクス愛好会	毎週(火)19:00	繫斗至子☎3228
音楽(ピアノ)	初心者のためのピアノ	毎週(木)10:00	三浦央子☎8625
カラオケ	シルバーカラオケ愛好会	毎週(土)19:00	立崎孝生☎9666
合唱	とわだ混声合唱団	毎週(水)19:00	奥山紘☎26240
	前結び着付けサークル	第2・3・4(木)10:00	熊谷信子☎1030
着付け	らくらく着方クラブ	第1・2・3(木)10:00	村岡紀代子☎0178-28-7730
	十和田切り絵愛好会	第1・3(木)10:00	中村旗子☎8516
劇団	十和田市子ども劇団	毎週(金)19:00	大久保すえ☎080-1834-5134
コーヒー	コーヒーを楽しむ	不定期	富樫孝則☎2916
国際理解	ABC英会話クラブ	毎週(月)19:00	円子正良☎080-9638-3978
	北園Cカレッジ英会話講座	第1・3(木)11:00	大平寛☎3588
呼吸法	インド呼吸法の会	月1~2回	川崎直美☎080-6021-7623
茶道	お抹茶クラブ(表千家)	毎週(金)10:00	秋田美智子☎5408
	桔梗会(裏千家)	第2・3(木)13:00	大塚勝子☎6444
	誠徳会	第1(金)13:30 第2・4(金)18:30	前田早苗 090-7329-2052
	3B体操	3B体操クラブ	毎週(水)10:00
詩吟	みちのく吟詠会十和田南教場	毎週(土)14:00	築田春子☎4073
七宝焼き	南七宝クラブ	第3(土)13:00	乙供亮子☎090-4885-7014
	社交ダンス愛好クラブ	毎週(月)19:00	馬場悦子☎6228
社交ダンス	南社交ダンス愛好会	毎週(土)18:30	竹ヶ原良栄☎9307
	リフレッシュダンス愛好会	毎週(金)19:00	畑山励司☎2456
写真	フォト五月会	第2(火)18:00	神玲子☎0158
	全日写真十和田写真「光陰」	第3(木)13:30	国分光明☎1686
将棋	十和田将棋サークル	毎週(日)13:00	日野口悦照☎5051
書道	かな書道教室	第2・4(木)14:00	山本登美子☎2323
	篆刻講座南教室	第2・4(木)14:00	山本和照☎2323
新舞踊	ひまわりの会	毎週(火)13:00	畑山テル☎3259
	楽踊会	毎週(月)19:00	竹ヶ原ひろ子☎3088
水墨画	輪踊会	毎週(月)19:00	沼宮内良子☎2611
	南公民館水墨画クラブ	第2・4(木)13:30	武内敏夫☎2497
川柳	十和田かばちえっぴ川柳吟社	毎月5日13:00	水野成弘☎8327
箏(琴)	生田流お箏教室	毎週(水)13:00	鎌田美保☎0178-45-3943
	箏愛好会	毎週(日)13:00	苔米地徳子☎8401
創作ジュエリー	彫金教室	毎週(土)10:00	三澤麻美☎090-2995-2259
染物	むらさき保存研究会	第3(日)9:00	石橋恵美子☎3528
	南太極拳クラブ	毎週(月)10:00	相馬敏光☎30872
太極拳	十和田太極拳愛好会	毎週(木)18:30	大西良雄☎28248
	エアロビクス	リズムフィットネスクラブ	毎週(水)10:00
短歌	まひるの青森十和田会	隔月第2回(日)13:30	大山祐子☎38396
	十和田フォークダンスクラブ	月1~2回	工藤祐享☎5012
ダンス	レクリエーションダンス「みなみ」	月3回(火)10:00	小山田万亀子☎2321
	和紙ちぎり絵の会	第2・4(金)13:00	今野千恵子☎24544
日本舞踊	旭流十和田玉光会	毎週(火)18:00	漆戸和子☎2787
パッチワーク	キルトクラブ	第2・4(木)19:00	田中まり子☎2225
パソコン講習	シニアパソコンクラブ	毎週(月)9:30	沼山隆男☎9735
パンづくり	手づくりパン教室	第3(木)13:00	富樫トメ☎090-2979-0710
フラダンス	ピリアロハ オ フラ	毎週(火)4:00・19:15	立崎敬子☎36404
	オハイ アリイ フラ スタジオ	第3(火)10:00	帷子文子☎3895
フリートーク	FT会	第2・4(木)13:30	天間喜久治☎3049
ボーイスカウト	日本ボーイスカウト十和田第1団	第2休日9:00	苔米地俊廣☎8355
マジック	十和田マジッククラブ	第2・4(木)18:30	畑山喜代人☎2531
民話	十和田・民話語り「わの会」	第2(火)10:00	一本松きよ☎20786
ヨガ	リフレッシュヨガ	毎週(月)9:10・10:40	新山奈穂☎090-3537-4602
	ママヨガアネモネ	月3回程度9:10	若木加奈子☎090-9535-4568

■東公民館 ☎249000 大字三本木字里ノ沢1番地240

分野・内容	団体名・講座名	活動日	問い合わせ先
生け花	いけばな小原流	第1・3(金)10:00	小野啓子☎080-6001-7499
	木村則華池坊いけばな教室	第1・3(木)19:00	木村則子☎090-7939-8294
	青山御流いけばな教室	第2・4(木)19:00	高木淑子☎2885
エアロビクス	健康体操	月4回(木)10:00	加藤智子☎1509
	ストレッチボール&エアロビクス	毎週(月)10:00・18:00	千葉裕香☎090-8254-2416
英会話	楽しい英会話	毎週(火)10:00	下田康子☎2266
	英会話教室	毎週(金)10:00	プロワークス十和田☎8067
	英会話愛好会	毎週(水)19:00	福沢純子☎1561
押し花	押し花(5月~11月)	第2・4(火)13:00	北上保子☎8955
ガールスカウト	ガールスカウト青森県第10団	不定期	新井田祐子☎5131(岩間方)
紙しばい	紙しばい倶楽部とわだ	第2・4(月)10:00	鳥山幸子☎3311
空手	空手道教室	月4回(金)18:00	橋嶋謙也☎090-8257-4217
	空無道空手とわだ愛好会	毎週(木)18:00	木村武士☎090-4476-9322
着付け	らくらく着方クラブ	第1・2・3(木)13:00	川村慶子☎8850
	身近なアロマとパーソナルカラー	第2・4(月)13:00	岡本浩子☎080-5568-2437
クラフト	ソーカービング&フルーツカービング	第2・4(火)9:00・18:00	佐伯知美☎080-1815-1867
語学	ハングルクラブ	毎週(水)19:00	佐藤友美☎2468
	韓国語教室	第2・4(木)10:00	十和田国際交流協会事務局・平野090-7663-0132
国際交流	世界の料理教室(7月~12月)	第4(月)9:00	
茶道	大日本茶道学会茶道教室	第1・2・3(金)13:00	小野寺和子☎1272
3B体操	3世代が楽しめる3B体操教室	月4回(金)10:00	佐藤佐子☎090-7668-5437
七宝焼き	七宝教室	第3・4(木)13:00	高橋靖子☎090-9034-3757
社交ダンス	楽しい社交ダンス	月4回(土)10:00	佐々木文男☎0662
写真	青森国際写真集団	第1(木)19:00	佐藤幸一☎25428
書道	瑠光書道教室	月4回(月)13:00	圓瑠光☎090-5184-4236
	くらしの書の講座	月4回(水)9:30	中村文子☎090-8782-3680
吹奏楽	クレール ウインド オーケストラ	不定期18:00	山下一成☎090-7329-4964
	生田流お箏教室	第2・4(日)10:00	田中裕美子☎090-3750-2245
太極拳	ゆったり太極拳教室	月4回(月)10:00	野月雅子☎090-9539-0645
大正琴	大正琴教室	第1・3(火)9:30	今泉キミエ☎3385
ダンス	十和田ダンススポーツクラブ	毎週(水)19:00	小沢秀司☎2074
	ダンスクラブ a(アルファ)	毎週(金)14:00	米内山かおる☎4069
手編み	ダンスクラブ ベスター	毎週(火)・(木)19:00	佐々木哲☎0179
	ニットサークル ひまわり	第1・2・3(木)13:00	浪岡紀子☎7579
陶芸	火曜陶芸教室	毎週(火)19:00	奥山紘☎26240
	十和田やきものクラブ	毎週(水)・(土)9:00	小野寺功☎8483
粘土	陶芸水曜クラブ	毎週(水)9:00	
ハーモニカ	粘土工芸(サン・クラフト・ドール)	第1・2・3(火)9:30	藤田睦子☎090-1066-5344
美術	十和田ハーモニカ	毎週(月)12:30	福沢勝義☎7722
	美術教室ふおるむ	月4回(火)13:00	日野口晃☎0646
	初心者のための日本画講座	月1回(日)13:00	松倉史子☎080-5035-9460
ピラティス	ピラティス タイム	毎週(月)10:00	
舞踊	南部大黒舞の会	月4回(金)18:00	山田すか子☎5802
	みなして踊るべしナヤドヤラ	毎週(火)13:00	
フラダンス	舞踊華の会第一	第4(月)19:00	杉沢あさ☎5846
	フラダンスで心も体も健康に	月4回(火)10:30	柳沢ちせ子☎32891
7777アレンジメント	花談の会7777アレンジメント	第2・4(月)19:00	豊川智美☎090-1374-7151
	7777アレンジメント教室Green Rose	第2(土)14:30	榎木ゆみ☎090-4883-1756
ペン字	ヨーロッパ・7777アレンジメント フェリエ	毎週(火)5:00・18:30	荒河郁子☎090-2888-7990
	ペン字なんでも講座	第2・4(月)19:00	山本登美子☎2323
ボイストレーニング	ボイストレーニング研究会	毎週(火)18:30	古賀隆也☎090-1494-6828
モダンバレエ	終ダンス&バレエ	毎週(土)13:00	上野智子☎090-4888-8835
ヨガ	簡単ソーイング&リフォーム	第2・4(月)9:30	浜田ゆり子☎017-766-8616
	ご当地ヨガ(ベビーヨガ)	第4(土)9:45	藤代080-3501-6790
	やさしいヨガ講座	毎週(火)10:00	

暴力に一人で悩んでいませんか？

男女が出会い、恋をする。たくさんさんの夢を語り合い、将来の家族像に希望を膨らませ、結婚する。やがて、子どもを授かり、描いていた未来予想図に近づいた、はずだったのに……。

身近に起きている

DVの実情

配偶者間・パートナー間の暴力をドメスティック・バイオレンス(DV)と言います。結婚しているかどうかは問いません。

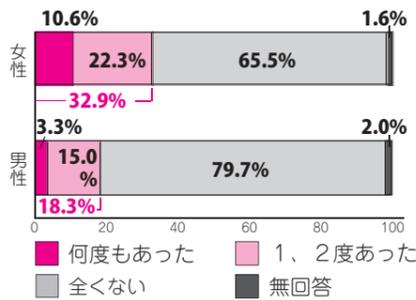
下の表を見てください。DVは身近な問題となっています。女性の3人に1人は配偶者から暴力を受けたことがあり、10人に1人は何度も受けています(表1)。

また、児童虐待も増加し(表2)、その主な虐待者は実の父母です(表3)。

このことには、DVが大きく関係していると言われています。あなたは、DVを受けていませんか？

表1. 配偶者からの被害体験の有無

(回答: 女性 1,403 人、男性 1,195 人)

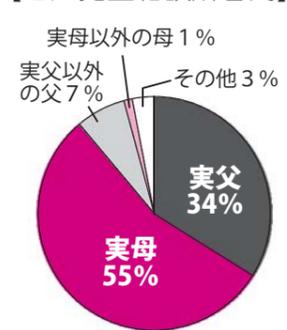


参考: 「男女間における暴力に関する調査」内閣府(平成24年4月現在)

表2. 児童虐待相談件数の年次推移



表3. 主な虐待者【七戸児童相談所管内】



参考: 「児童相談 2013」青森県(平成25年11月現在)ほか
※七戸児童相談所管内は、十和田市、三沢市、上北郡(おいらせ町を除く)

暴力には

いろいろな形があります

例えばこんなこと

- ▼ 身体的暴力
- ▼ 殴る・蹴る
- ▼ 精神的暴力
- ▼ 人格を否定するような暴言
- ▼ 脅迫
- ▼ 性的な行為を強要する
- ▼ 性的暴力
- ▼ 経済的暴力
- ▼ 生活費を渡さない
- ▼ 「子どもを巻き込んだ暴力」
- ▼ 子どもに暴力を見せる
- ▼ 子どもを危険な目に合わせる
- ▼ 子どもを奪つ
- ▼ 自分の言いたいことを子どもに無理に言わせる・強要する
- ▼ 子どもに暴力を振るつと脅す

これらは全て暴力です

一歩前へ踏み出す勇気を

黙って耐えることは理不尽なことです。今、あなたが我慢をすることであなたの子どもが、殴る人間、殴られる人間に成長してしまつ可能性があります。勇気をもって相談してみれば、差し伸べる手は必ずあるのです。

もし、あなたが被害を受けていたら、一刻も早く、自分の置かれている状況を素直に話せる人を探してください。暴力の連鎖を断ち切り、自分が自分らしく生きていくためにどうすればよいのか、しっかり考えましょう。

さあ、顔を上げて、こわばった体と心をちょっと緩めて、周りをよく見てください。あなただけが我慢することはないのですよ。

十和田市男女共同参画市民情報誌ゆっパル編集委員会によるコーナーです

「ゆっパル」の由来
この地方の方言で「結ぶ」という意味の「ゆっばる」と、英語で「仲間・友だち」という意味の「パル」からできています。「一人ひとりの思いが結びついて仲間をつくる」という願いが込められています。

困っている事があったら
いちど相談してみませんか？

相談窓口

- ▼ DV相談ナビ
☎0570・0・552110
- ※内閣府男女共同参画局提供の最寄の相談窓口を紹介、転送するサービスです。
- ▼ 十和田市役所福祉課「婦人相談室」
☎06716
- ▼ 青森県女性相談所
☎017・781・2000
- ▼ 県警察本部子ども女性保護対策室
☎017・723・4211
- ▼ 青森県男女共同参画センター
☎017・732・1022
- ▼ 上北地方健康福祉子どもセンター
☎0176・62・2145
- ▼ 女性の人権ホットライン
(青森地方事務局)
☎0570・070・810

DVに関する通報、緊急相談

▼ DVホットライン
☎0120・877・3081

▼ 十和田警察署
☎033195

緊急時は迷わず110番

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

ホッとな一句
暴力へ
許さぬ神と
世間の眼
奈生美



『ゆっパル大賞』に応募しよう！

地域の少年スポーツのコーチをしています。地域貢献として休暇をもらえます。

毎週金曜日おやつを囲んで会議をしています。和やかな雰囲気になります。

忘年会など会社の宴会に子どもを連れて行ってもいいんです。参加しやすくなりました。

勤続3年ごとにリフレッシュ休暇があります。前は自分のために使ったけど、今度は親と一緒に旅行しようかな。

職員全員が家族のバースデー休暇をとれます。誕生会の準備もバッチリ！

「自分らしい働き方」が実現できる職場大募集！！

『ゆっパル大賞』とは？
『ゆっパル大賞』とは、「仕事と生活の調和の推進のために取り組んでいる職場」を皆さんに紹介する企画です。
ゆっパル編集委員会が審査し、選ばれた職場をゆっパる第29号(広報とわだ3月号)で発表します。応募用紙は、市ホームページからダウンロードできます。
締め切りは12月26日(金)。「我が社ならではの！」職場の取り組みをお待ちしています！

★編集後記
夫婦・親子間の暴力…掲示ポスターなどで見えています。何よりも恐ろしいものですね。完全消去がないかと思う今日この頃です。(K)
最近「？」と思った『カジハラ』騒動。言葉は正しく理解しようと改めて感じました。興味のある方は検索してみてください。(N)
重いテーマだったけど、皆さま、前向きに生きていきましょう。(F)

編集 十和田市男女共同参画市民情報誌ゆっパル編集委員 木村奈生美、中野渡明美、深谷淳子
イラスト 中野渡 明美
発行 総務課広報男女参画係 ☎06702



市内のイベントを随時発信!

十和田市ブログ駒の里

検索

10/18 馬と触れ合う2日間 10/19 十和田駒フェスタ

中央公園緑地などを会場に「第21回十和田駒フェスタ」が開催され、多くの家族連れが訪れ、にぎわいを見せました。

「全日本流鏑馬選手権」には、北海道から広島県まで48人の選手が参加。人馬一体となって見事に的を射抜くと観客から大きな拍手が送られていました。

そのほかにも、障害物を飛び越える「十和田ジャンプ」や乗馬ショーが行われ、馬との触れ合いを楽しみました。



華麗にバーを跳躍、観客を魅了した「十和田ジャンプ」

9/28 官庁街通りに鳴子の音が響き渡る 2014 とわだ Yosakoi 夢まつり

市役所周辺の官庁街通りおよび中央公園緑地を会場に「2014 とわだ Yosakoi 夢まつり」が開催されました。

県内はもとより岩手県、秋田県から全27チーム、約600人の踊り子が躍動感あふれる演舞を披露し、会場を訪れた観客を魅了しました。今回初めて行われた北里大学、弘前大学、青森公立大学の学生たちによるスペシャルコラボ「100人演舞」では、見る者を圧倒するパフォーマンスを展開し、一層の盛り上がりを見せていました。



市内からは「西小あかねっこ」など5チームが参加。沿道からの声援を背に、元気いっぱいの演舞を披露



新設されたハーフマラソン。色鮮やかな紅葉を見せる八甲田山を背に力走するランナーの皆さん

10/12 1,623人のランナーが十和田を駆け抜ける とわだ駒街道マラソン大会

市陸上競技場を中心に「第19回とわだ駒街道マラソン大会」が開催され、市内外から1,623人のランナーが参加し、秋の彩りを見せる十和田を駆け抜けました。

今回は市制施行10周年を記念し、ハーフマラソンコースを新設。ランナーの皆さんは6コースで健脚を競いました。また、ゲストランナーとして石原良純さんが参加。2kmのジョギングコースを子どもらと一緒に走り、大会を盛り上げました。

10/11 新渡戸友好都市提携25周年を記念 多くの市民が花巻市探訪ツアーに参加

十和田市開拓の祖「新渡戸傳」ゆかりの都市として、平成元年に旧十和田市と岩手県花巻市が新渡戸友好都市を提携し、スポーツ・教育・文化などの各分野で交流を重ね、今年で25周年を迎えました。

これを記念し、花巻市探訪ツアーが行われ、市民約120人が参加しました。参加者らは「花巻新渡戸記念館」などを見学するとともに、記念式典に出席。記念植樹の様子を見守りながら、交流の節目を祝いました。



25周年を記念し、両市の関係者が花巻新渡戸記念館敷地内に十和田市の木「もみじ」を植樹

10/8 十和田湖観光の新たな拠点施設 十和田湖観光交流センターオープン

市が十和田湖畔休屋で空き施設となっていた旧遊覧船ターミナルを取得し、整備した、新たな観光拠点施設「十和田湖観光交流センター」(愛称:ぷらっと)がオープン。市や地元関係者約40人が出席し、落成式典が行われ、新施設のオープンを祝いました。

同センターの1階には、ヒメマスに関する資料や「十和田湖ひめマス」を水槽で展示し、2階には、高村光太郎や大町桂月の資料を展示しています。



「十和田湖ひめマス」の水槽展示。施設を訪れた児童も興味津々



88歳を代表して、杉山千枝さんに小山田市長から長寿祝金が贈呈されました

9/26 ご長寿を祝い、社会貢献の高齢者を顕彰 十和田市すこやか長寿を祝う会

市民文化センターで「第10回十和田市すこやか長寿を祝う会～老人福祉大会～」が開催され、市民ら約1,000人が参加しました。

大会では、長寿をたたえ90歳に達した171人に顕彰状が、88歳に達した305人に長寿祝金が贈呈されました。アトラクションでは、ひまわりふれあいサロンによる介護予防体操や市老人クラブによる踊りが披露されるなど、参加者は和やかなひとときを過ごしました。

Pick Up

十和田で踊って唄って楽しもう! フェスティバル十和田 三本木ナイト

9月23日、市現代美術館向かいのアート広場で、十和田奥入瀬プロジェクト実行委員会(藤浩志会長)が主催し、音楽家・大友良英さんや美術家・奈良美智さんを招いてアーティストと参加者が入り交じりながら、三本木小唄を演奏し、踊る「フェスティバル十和田～三本木ナイト～」が開催されました。

音楽部部長の大友さんが地域のかたがたによるオーケストラを指揮し、三本木小唄、あまちゃん音頭や地元へ帰ろう音頭などを演奏すると、奈良さんを部長とする美術部が制作した色鮮やかなやぐらを中心に、踊りの輪が幾重にも広がりました。広場には、楽器を演奏する人、踊る人、それを楽しそうに見る人、それぞれの熱気が辺りに漂いました。

夫婦で訪れた畔柳英子さんは「孫と娘が踊るので見に来ました。参加している皆さんは楽しそうで、いいですね」と、笑顔で話しました。

やぐらから連なる提灯の明かりが、広場を幻想的に包む中、多くのかたが、アーティストたちと繰り広げる特別な「三本木ナイト」を楽しみました。



多くのかたが楽器などを持ち寄り演奏に参加



美術部が制作したやぐらを中心に夜が更けるまで踊り、演奏して楽しみました

みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

となみウィンターファンタジー ～オープニングイベント～

とき 12月6日(土)
午前11時～午後7時
ところ 道の駅みさわ斗南藩
記念観光村
※イルミネーションは12月6
日から25日の午後4時から
6時まで点灯します。
問三沢市先人記念館 ☎⑤3009

野辺地町

街コンinのへじ

とき 11月15日(土)午後6時～
ところ 野辺地中央公民館
※男女各先着50人
問野辺地町商工会 ☎0175④2164

秋田県小坂町

康楽館歌舞伎大芝居

片岡愛之助が康楽館初舞台、座頭を
務めます。演目は「彦山権現誓助
劔」と舞踊「団子売」
とき 11月15日(土)・16日(日)
ところ 康楽館
問小坂町康楽館
☎0186-29-3732
クリスマスマーケットin小坂
とき 11月29日(土)、12月6・13・
20日(土)・24日(水)
ところ 天使館
問小坂町役場産業課観光商工班
☎0186-29-3908

おいらせ町

第9回日本一のおいらせ鮭まつり

とき 11月15日(土)・16日(日)
ところ しもだサーモンパーク
問おいらせ鮭まつり実行委員会事務局
☎0178-56-4703



トキ♡メキ街コンinおいらせ ～目指せ2人のHoly Night～

対象 20～40歳代の未婚のかた
とき 12月6日(土)午後6時～
ところ イオンモール下田
会費 男性5,000円・女性2,000円
※定員になり次第受け付け終了します。
問実行委員会事務局・田中
☎090-4818-8749

これに対して任意保険は、自賠責
保険でカバーされない物損や自賠責
保険の保険金額では全額の賠償がで
きない場合の「上乗せ保険」と言え
ます。また、任意保険には、加害者
自身がけがをした際の搭乗者傷害保
険や、加害車両が壊れた場合の車両
保険などがセットになっている場合
が多いです(自家用自動車総合保
険)。

Q) 自動車保険には自賠責保険と任
意保険がありますが、何が違うので
すか。
A) 事故で生じる損害には、被害者
がけがをしたり死亡したりする損害
(人損)と、被害車両が壊れるなど
の損害(物損)があります。
自賠責保険は、すべての自動車保
有者に加入を義務付け、基本的な人
損の賠償を確保する保険です。なお、
物損事故は保険金支払いの対象にな
りません。

Q) 自動車保険には自賠責保険と任
意保険がありますが、何が違うので
すか。
A) 事故で生じる損害には、被害者
がけがをしたり死亡したりする損害
(人損)と、被害車両が壊れるなど
の損害(物損)があります。
自賠責保険は、すべての自動車保
有者に加入を義務付け、基本的な人
損の賠償を確保する保険です。なお、
物損事故は保険金支払いの対象にな
りません。

市民の皆さんの身近な事柄を取り
上げ、法律の面から弁護士が解説し
ます。今回は「交通事故・自動車保
険」についてです。
問まちづくり支援課 ☎⑤6777

法律相談



あなたの街の

～第16回～

Q) 追突事故に遭い、後遺障害が
残ってしまいました。加害者はお金
がなく、任意保険に入っていない
このような場合、適切な損害賠償を
受けることはできないのでしょうか。
A) 自賠責保険で支払われる限度額
以上に損害が発生した場合、あなた
の任意保険に無保険車傷害条項があ
れば、任意保険から不足額を保険金
として支払ってもらうことができます。

なお、加害者が自賠責保険にも
入っていない場合でも、政府保障事
業によって自賠責保険に準じて損害
が補てんされます。

Q) 事故で被害に遭った際、自賠責
保険と任意保険を区別して考える必
要はありますか。
A) 加害者が任意保険にも加入して
いる場合、通常は任意保険会社が自
賠責保険金を含めて支払いをする
サービスをしており、被害者が両保
険の区別を考える必要はありません。

しかし、後遺障害が残り、解決に
時間がかかっている、最終的な解決
前に一定の金銭を確保しておきたい
時などは、自賠責保険に対し、後遺
障害部分について被害者が直接支払
請求をすることもできます。

(文責・弁護士 塩澤 将宏)
弁護士法人青空と大地 ☎②5162



市役所代表

☎ 23 5111

FAX 22 5100

*お知らせの表記

☎…問い合わせ先

☑…申し込み先

HP…ホームページ

※費用の記載がないものは無料です。

「臨時福祉給付金」

「子育て世帯臨時特例給付金」の

申請受付期間を延長しました

必要なもの 申請書、通帳、印鑑、免許証など本人確認書類（臨時福祉給付金は対象者全員分）。

申請期限 平成27年1月9日（金）

☎ 福祉課 6749

地域国際化への取り組みを紹介

地域の国際化を目的として文化交流活動などを行う団体の取り組みを紹介します。

この事業は、（一財）自治総合センターの地域国際化推進助成事業を活用し、実施されました。



実施団体と事業名

▼ NPO法人プロ・ワークス十和田

「こ当地NGO発！青少年研修とベトナム文化交流プログラム確立

事業

▼ NPO法人十和田国際交流協会

「カナダ青少年語学研修交流整備事業」

☎ まちづくり支援課 6725

市制施行10周年記念オリジナル年賀

はがきを予約販売します

はがき仕様 宛名面左側にオリジナルデザイン印刷、裏面は白地、インクジェット紙

販売価格 1枚52円

販売総数 5000枚（先着順）

予約受け付け 11月10日（月）午前9時

から10枚単位で一人最大100枚

まで。住所・氏名・電話番号・購入希望枚数をお知らせください。

受け取り 11月17日（月）～12月1日（月）

まで代金と引き換えにお受け取りください。

※予約と受け取りは市役所生協売店

で（平日のみ営業。午前9時～午後5時15分）

☎ 市役所生協売店

☎ FAX 2650

見本



十和田市制10周年記念



十和田市は平成27年1月1日に市制施行10周年を迎えます

年金のお知らせ

■ 11（いい）月30（みらい）日は「年金の日」です

厚生労働省では「国民お一人お一人、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として11月30日を「年金の日」としました。この機会に、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」ではいつでもご自身の記録の確認や、さまざまなパターンの試算ができます。

☎ 専用ナビダイヤル

☎ 0570・058・555

■「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。年末調整や確定申告の際に必ずこの証明書の添付が必要となりますので、大切に保管してください。

☎ 控除証明書専用ダイヤル

☎ 0570・070・117

■年金受給者のかたは「扶養親族等申告書」を期限内に提出しましょう

年金受給者で、課税対象となるかたには、10月下旬に日本年金機構から「公的年金等の受給者の扶養親族等申告書」が郵送されますので、期限内に必ず提出してください。

☎ ねんきんダイヤル

☎ 0570・05・1165

母子父子寡婦福祉資金予約貸付

母子家庭または父子家庭などの児童が小・中学校に入学する場合および高等学校・大学などに入学を希望する場合は、就学支度資金および修学資金について、貸し付けの予約を受け付けします。

貸付額や申し込みに必要な書類など、詳しくはお問い合わせください。※平成26年10月から父子家庭も対象となりました。

受付期間 11月4日（火）～12月11日（木）
☎ 福祉課 6717

■油の流出事故にご注意ください！

毎年、灯油を多く使用する時期になると、家庭のホームタンクなどから灯油が漏れ出す事故が発生しています。灯油を使用する場合は、次のことに注意しましょう。

- ▶ 油を小分けする際はその場を離れない。
 - ▶ 落雪などによる配管の破損に注意する。
 - ▶ 配管やタンクなどの点検を定期的に行う。
- ※ 灯油を側溝や河川などに流出させてしまった場合や発見した場合は、速やかにご連絡ください。



☎ まちづくり支援課 6726
十和田消防本部 ☎ 4111

十和田都市計画用途地域および準防火地域の変更に係る都市計画案の公告・縦覧について

市では、都市計画用途地域および準防火地域の変更に係る都市計画案の縦覧を次のとおり行います。この都市計画案にご意見をお持ちのかたは、縦覧期間中に意見書を提出することができます。

縦覧図書 計画書、総括図、計画図

縦覧場所 都市整備建築課

縦覧期間 11月11日(火)～25日(火)

(土・日曜日、祝日を除く)

意見書の提出方法 住所、氏名、電話番号と意見を記載して、縦覧期間満了の日までに都市整備建築課に郵送または持参してください。書式は自由です。

※提出された意見書について、個別に回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

問 都市整備建築課 ☎ 6735

ミツバチ飼育者に、飼育届が義務付けられました



養蜂振興法が改正され、平成25年1月から趣味でミツバチを飼育する場合でも飼育届の提出が必要となりました。ミツバチを飼育されているかたは、毎年1月1日現在の状況について、1月中旬に飼育届を住所地の地域県民局に提出してください。※届用紙は青森県ホームページでダ

青森県最低賃金の改正

県内で働く全ての労働者と、労働者を1人でも使用している使用者に適用されます。

時間額 679円(10月24日から)

※製造業と小売業の一部には、特定(産業別)最低賃金が定められています。

※詳しくは青森労働局ホームページをご覧ください。

問 青森労働局労働基準部賃金室

☎ 017-734-4114

募集

中央病院職員(病院事業職員)募集

平成27年4月採用の医療職員を募集します。

職種および採用予定人員

▼臨床検査技師 2人

※細胞検査士有資格者が望ましい

試験日 12月12日(金)

試験会場 中央病院

募集要項 募集要項および受験申込書は、中央病院総合案内(本館1階)で配布するほか、中央病院ホームページにも掲載しています。

申込期間 11月4日(火)～21日(金)

申し込み方法 持参または郵送(郵送の場合、申込期限当日の消印有効)

※詳しくは募集要項をご覧ください。

問 中央病院業務課

☎ 235121

平成26年度排水設備配管工認定講習、責任技術者・配管工更新講習

とき 平成27年1月19日(月)～29日(木)

ところ ▼認定講習 青森市・弘前市・八戸市 ▼更新講習 青森市・弘前市・八戸市・むつ市・五所川原市

費用 ▼配管工認定講習7000円

▼責任技術者更新講習7000円

▼申し込み方法 管理課で配布する申込書に所定の書類を添えて管理課に持参してください。

※詳しくはお問い合わせください。

問 管理課 ☎ 4515

平成26年度自衛官募集

申 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎ 531346

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	男子で18歳以上27歳未満のかた	通年	受付時にお知らせします
陸上自衛隊高等工学校生徒(推薦)	男子で中卒(見込含む)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を修め、学校長が推薦できるかた	11月1日(土)～12月5日(金)	平成27年1月10日(土)～12日(月)のうちいずれか指定する1日
陸上自衛隊高等工学校生徒(一般)	男子で中卒(見込含む)17歳未満のかた	11月1日(土)～平成27年1月29日(木)	【1次試験】平成27年1月24日(土) 【2次試験】平成27年2月5日(木)～8日(日)

▼配管工更新講習5000円

申込書配布・申込期間 11月13日(木)～12月2日(火)(土日、祝日を除く)

申し込み方法 管理課で配布する申込書に所定の書類を添えて管理課に持参してください。

※詳しくはお問い合わせください。

問 管理課 ☎ 4515

平成27年度 幼稚園児を 募集します



～ 満3歳から入園できます ～

私立幼稚園では、土曜日、長期休業日も園児をお預かりしています。入園願書の受け付けは11月1日(土)から行い、各幼稚園で願書、案内を配布しています。預かり保育や給食など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

- ▶ 学校法人東北カトリック学園十和田カトリック幼稚園 ☎ 232518
- ▶ 学校法人吉田学園十和田みなみ幼稚園 ☎ 233797
- ▶ 学校法人さつき学園認定こども園さつき幼稚園 ☎ 221636
- ▶ 学校法人青森山田学園北園幼稚園 ☎ 221871

◆ 私立幼稚園就園奨励費のお知らせ ◆

市では、幼稚園に通っているお子さんのいる世帯を対象に、所得に応じて入園料・保育料の一部を補助する事業を実施しています。詳しくはお問い合わせください。

☎ 教育総務課学務係 ☎ 2305

第3回地元産の有名な「たれ」を使った料理コンクール参加者募集

地産地消を目指し、地元産のニンニクや長いもなどの食材と地元発全国ブランドの「たれ」を使った家庭料理コンクールを実施します。

とき 11月19日(水)

ところ 市民交流プラザ

申込期限 11月7日(金)

申し込み方法 市消費者の会事務局および市内スーパードなどに備え付けの応募用紙にレシピを記載し申し込み。

※ 出場者は書類審査の上、決定します。

平成26年度甲種防火管理新規講習

とき 12月3日(水)・4日(木)

午前10時～午後4時20分

ところ 十和田消防庁舎

定員 50人

費用 4500円(テキスト代など)

受付期間 ① 11月10日(月)～14日(金)

十和田市または六戸町に居住または同市町の事業所に勤務しているかた

② 11月17日(月)・18日(火)

全てのかた(定員に満たない場合に限りません)

申し込み方法 各消防署に備え付けまたは組合ホームページからダウンロードした受講申込書に必要事項を記入の上、費用を添えて持参

☎ 十和田地域広域事務組合消防本部予防課 ☎ 4113

市消費者の会(市外郭団体事務室内)

☎ 6783 FAX 5571

アーツ・トワダ ウィンタイルミネーション

スタンプラリー協賛店募集

アーツ・トワダ ウィンタイルミネーションの時期に合わせて開催するスタンプラリーの協賛店を募集します。

スタンプラリーの概要 同時併催する「アーツ・トワダ ウィンタイルミネーションコンクール」作品5カ所と協賛店1店を回り、スタンプリが6つ貯まったら抽選で景品をプレゼント。期間は12月7日から25日まで。

募集対象 市内飲食店

協賛内容 スタンプラリー参加者への特典サービスの提供や、スタンプリ紙への押印など

申込期限 11月10日(月)

申し込み方法 観光推進課に備え付けの用紙でお申し込みください。

※ 詳しくはお問い合わせください。

■ **アーツ・トワダ ウィンタイルミネーション**

とき 12月4日(木)～25日(木)

午後4時30分～9時

ところ アート広場

☎ 6772



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

借金のご相談 無料 任意整理…1社2万5千円

アカシアの森法律事務所
青森県弁護士会所属 弁護士 今井 正

① 大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
② 金利が25パーセント前後だった。

上記①、②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に、善は急げ! まずはお電話ください。

ご相談はお電話で
ご予約ください。 ☎ 0176-51-4317

http://www.acacia-forest.jp アカシアの森法律事務所 検索

〒034-0082 青森県十和田市西二番町8-4 (十和田市現代美術館駐車場隣)

入会会員募集中

＜経験を活かして働いてみませんか＞

シルバー人材センターでは就業を希望する高齢者を募集しています

◆ 入会に関する説明会 毎月第2・第4水曜日開催 (9時～)

依頼される仕事は…

- 家庭の草取り
- 空地等の草刈り
- 農作業の手伝い
- 庭木の手入れ
- 簡単な家事援助
- 荷物の運搬
- 軽易な大工作業
- 蜂の巣駆除
- 家庭等の掃除
- 庭木薬剤散布 等

臨時的、短期的な仕事です。詳しくは
(公社) 十和田市シルバー人材センター ☎ 25-0222 まで

講座・教室



地域包括支援センターによる教室など
「お口の健康が若さの秘訣！」
歯ッピー教室

いつまでも、おいしく・楽しく・安全に食事ができる方法を学びましょう。

とき 11月14日(金)
 午前10時～11時30分

ところ 市民交流プラザ

対象 おおむね65歳以上のかた

内容 歯科衛生士の講話、飲み込み体験、お口の体操など

申込期限 11月12日(水)

■元気はつらつ運動教室

ロコモティブシンドローム(身体機能の衰えにより介護リスクが高い状態になること)を予防しよう!

とき 11月12日(水)

午前9時30分～11時30分

ところ 市民交流プラザ

対象 おおむね65歳以上のかた

定員 30人(先着順)

内容 座ってできる体操など

持ち物 飲み物、汗ふきタオル、敷物(バスタオルなど)。動きやすい服装でご参加ください。

申込期限 11月10日(月)

◆いづれも

地域包括支援センター ☎ 3671

☎ 4416

南公民館 講座・教室参加者募集

男性のための料理教室(そばうち)

とき 11月16日(日) 午前9時～正午
 定員 12人(応募者多数時抽選)
 費用 600円(材料費)
 持ち物 エプロン、三角巾
 申込み期限 11月10日(月)

干支の和紙工芸教室

とき 11月25日(火) 午前9時～正午
 対象 20歳以上のかた
 定員 15人(応募者多数時抽選)
 費用 1,800円(材料費)
 申込み期限 11月17日(月)

男性のための料理教室(魚料理)

とき 11月30日(日) 午前9時～正午
 定員 10人(応募者多数時抽選)
 費用 1,000円(材料費)
 持ち物 エプロン、三角巾
 申込み期限 11月17日(月)

※いづれも市内在住のかた

■ワイパーチエ女子サッカー教室

女子サッカーの普及のため、チーム「ワイパーチエ」の指導によるサッカー教室を開催します。

とき 11月8日(土) 午後6時～7時

ところ 若葉球技場

対象 小学3年生以上

定員 100人

費用 500円(当日)

持ち物 トレーニングシューズ、タオル

申込期限 11月8日(土)

申し込み方法 電話、FAXまたは当日直接会場へ

☎ NPO法人市サッカー協会

☎ FAX 2080



■市民企画型講座

■手打ちそば作り体験教室

とき ①11月26日(水) ②12月12日(金)
 午前9時～正午

ところ ①東公民館 ②南公民館

対象 手打ちそばに興味のあるかた

で年齢は問いません

定員 両日とも12人(先着順)

費用 600円(材料費)

持ち物 エプロン、三角巾

申込期限 各開催日の10日前

☎ スポーツ・生涯学習課

☎ 2318



【有料広告欄】 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

いづみ法律事務所 弁護士 鈴木 陽大
 弁護士 花生 耕子
 青森県弁護士会所属

離婚、相続、不動産 交通事故、債務整理

その他、様々な法的なお悩みについて
 法律問題の専門家である弁護士にご相談を

☆初回30分法律相談料無料

Tel. 0176-58-6558

青森県十和田市西一番町17番6号 2階

http://izumi-law.sakura.ne.jp

十和田湖公民館まつり ☎ 2102

とき 12月7日(日)
 午前9時30分～午後3時45分

ところ 舞台発表は法奥小学校体育館
 展示発表は十和田湖公民館

内容 ▶ **舞台発表** 舞踊、ダンス、コーラス、フラダンス、手踊り、鶏舞、楽器演奏
 ▶ **展示発表** 短歌、裂織、書道、生け花、陶芸、児童生徒作品
 ▶ **即売コーナー** ドーナツ、コーヒー、串餅など



十和田湖ひめます感謝祭

とき 11月8日(土)・9日(日)

午前11時～午後3時

ところ 十和田湖観光交流センター前

内容 ひめます汁の振る舞いなど

問 (一社) 十和田湖国立公園協会

☎ 2425

記帳・帳簿保存制度記帳説明会

平成26年1月から事業所得などがある全てのかたは、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。白色申告で営業所得・農業所得または不動産所得があるかたを対象に、記帳説明会を開催します。

とき 11月12日(水) ▼営業所得・不動産所得 午前10時～正午 ▼農業所得 午後2時～4時

ところ 市役所新館5階会議室

問 ▼税務課 ☎ 6767

▼十和田税務署 ☎ 3151

▼JA十和田おいらせ ☎ 2434

紙しばい劇場

紙しばい倶楽部とわだ会員による紙芝居です。

とき 11月15日(土)

午前11時～11時30分

ところ 市民図書館

問 市民図書館 ☎ 7808



第1回「イレブンカップ」パークゴルフ大会

とき 11月9日(日)

午前8時50分～正午

ところ 高森山総合運動公園パーク

ゴルフ場

対象 18歳以上

定員 150人

費用 1000円(コース使用料含む)

持ち物 パークゴルフ用具(有料の貸し出し用有り)

申し込み方法 11月6日(木)までに電話またはFAXで申し込み

※抽選賞あります。

問 NPO法人市サッカー協会

☎ 6100 FAX 206101

生活トラブルは未然に防げる！

とき 11月16日(日)

午後1時～4時45分

ところ 市民文化センター

講演内容

▼「消費者被害の現状」

十和田市消費生活センター

▼「消費者トラブル・成年後見」

講演者 神田織音さん

▼「遺言・相続トラブル」わかば

法務事務所・久保隆明さん

申込期限 11月15日(土)までに電話またはFAXで申し込み

問 (福) 福祉の里 ☎ 1100

FAX 251115



福祉フェアとわだ

市内障害者福祉施設などによる生産物の販売や紹介を行います。

とき 11月8日(土)

午前10時～午後3時

ところ イオンスーパーセンター十和田店

問 福祉課 ☎ 6718

十和田市子ども劇団「第21回定期公演」

演目 「コロボックルとことだまの木」

とき 11月9日(日)

午後1時30分開場、午後2時開演

ところ 市民文化センター

入場料 大人(高校生以上) 500円

チケット取り扱い 市民文化センター

問 スポーツ・生涯学習課 ☎ 2313

教育講演会

とき 11月15日(土)

午前9時～11時30分

ところ 三本木小学校

講演 「特別な支援を必要とする子ども達の高校進学と高校生活」

講師 私立向陵高校教員、八戸あお

ば高等学院教員

申込期限 11月10日(月)までに電話またはFAXで申し込み

問 三本木小特別支援教育センター

☎ FAX 239553

●●●● 秋期側溝清掃 土砂・汚泥回収 ●●●●

対象地区	回収日程
西一～六番町、西十一～十六番町、西二十一～二十三番町、並木西、西小稲、日の出町、朝日ヶ丘、一本木、白上中通り、小林、上平、八郷、長根尻、本金崎、西金崎、七郷、元町西一～六丁目、元町東一～五丁目、千歳森、北平、後野、北斗、井戸頭、南平、ニュー若葉	11月10日(月) ～ 12日(水)
稲生町、穂並町、東一～六番町、東十一～十六番町、東二十一～二十四番町、一本木沢、一本木沢一・二丁目、里ノ沢、下平、ひがしの一・二丁目、牛泊、しらかば団地、藤高	11月17日(月) ～ 19日(水)

問 まちづくり支援課 ☎ 6726

※側溝から回収された土砂は、災害用土のうなどに再利用します。空きカン、空きビン、紙、プラスチック類のごみは可能な限り除去し、落葉と土砂はより分けてください。
※収集車は各通りを一度だけ回収します。泥上げは回収日初日の前日までに終わらせてください。
※国道・県道の清掃を実施する町内会は、国・県に回収を依頼しますので、まちづくり支援課へ事前にご連絡ください。

市制施行10周年記念オペラ「シンデレラ」十和田公演

十和田市出身で藤原歌劇団正団員の山内政幸さんが主宰する「Divo e Diva」が童話「シンデレラ」をオペラ化した作品を公演します。一流キャストによる特別公演で、日本語字幕も表示され、子どもから大人まで楽しめます。



とき 11月24日(月)
午後1時30分開演
ところ 市民文化センター
定員 1000人
費用 1000円(協力金)

◆公演ボランティア募集
対象 高校生以上の市民
受け付け 11月21日(金)まで

申し込み方法 電話またはFAXで
NPO法人プロ・ワークス十和田
オペラ十和田公演事務局(きく保育園内) ☎・FAX ②9066

畜産経営セミナー

とき 11月28日(金)
午後1時～3時30分
ところ サン・ロイヤルとわだ

演題 「全国の種雄牛情勢と青森県の和牛改良について」
講師 (有)北国肉牛商事

代表取締役 小野 健一さん
岡上十三地区家畜衛生推進協議会
☎23362

十和田市民合唱祭

とき 11月23日(日)
午後1時30分開演
ところ 市民文化センター
参加団体

▼三本木小学校合唱部▼南小学校合唱部▼十和田中学校▼みなみ大学▼北里大学合唱愛好会▼コーラス四季▼十和田湖コーラス愛好会▼コールアゼリア▼とわだ混声合唱団
合声部
習課 ☎2313



第2回駒つこランド写真コンテスト

駒つこランドで撮影した写真ならなんでもOKです。

申し込み方法 撮影したデータ(JPEG形式500KB以上)を氏名・連絡先明記の上、次のアドレスへ送信してください。フィルムカメラの場合は、2L判にプリントし、応募用紙を添えて郵送または称徳館に提出してください。

▼メール photo2014@komakoland.jp
▼郵送 〒034-0106 十和田市大字深持字梅山1番地1
申込期限 11月9日(日)
岡称徳館 ☎22100



第8回奥入瀬渓流エコツーリズムフォーラム2014

素晴らしい奥入瀬渓流を楽しみながら、自然環境保全の大切さを学びましょう。

とき 12月7日(日)
午後3時～5時30分
ところ 市民文化センター
内容 第1部 基調講演

「十和田湖が舞台の『翼はいつまでも』の世界」青春スポーツ小説家 川上健一さん
第2部 パネルディスカッション
「万物を育てて奥入瀬川の旅続く」コーディネーター 青森公立大学理事佐藤正昭さん
パネリスト 弘前大学名誉教授 力石國男さん、奥入瀬自然観光資源研究会代表河井大輔さん、奥入瀬サミット副会長小林ベイカイ央子さん、十和田西高校3年久野瑞歩さん

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり
大学世界遺産登録研究部
☎235488



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎6702

《お気軽にご相談ください》

弁護士法人 青空と大地
(青森県弁護士会所属)
弁護士 橋本明広 弁護士 塩澤将宏
十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

取扱業務

民事全般、不動産、離婚、相続、成年後見、債務整理、会社関係、刑事(上記以外の事件も取り扱っています)
相談料 初回60分 5,000円(税別)
(個人の多重債務相談は無料です。)
相談は電話又は来所による予約制です。
☎0176(21)5162(受付時間 平日9時～17時30分)
<http://www.aozora-daichi.com>

印刷屋の とざわ
代表 斗沢テルオ
十和田通り大竹菓子様向い

☎25-3231・FAX 25-3234

年賀状印刷 あて名印刷もできます
ホームページに見本あり
<http://www.tozawa.co.jp/>

現代美術館

「田中忠三郎が伝える精神」展 北の民俗衣コレクションと現代美術

田中忠三郎のコレクション数十点の衣服や民具と、さまざまなジャンルの作品を展示し、「縫う」「刺す」「繋ぐ」の向こう側の美について探ります。

会期 11月1日(土)～平成27年2月15日(日)まで

観覧料 600円、高校生以下無料
参加作家 田中忠三郎、天羽やよい、泉山朗土、平田哲朗、伏木庸平、村山留里子、山下陽光、リトウニアフターワーズ

◆関連プログラム
手わざを楽しみませんか。「手わざ工房」がスタートします。

■関連イベント
ワークショップ「南部菱刺し体験」

布と糸から生まれる県南地方に伝わる南部菱刺しの技法で小さな作品を作ります。講師は山田友子さん。
とき 11月23日(日) 1回目午前10時～2時 午後1時30分 各2時間
定員 各回10人

費用 1500円(材料費含む)
申込期限 11月16日(日)(定員に満たない場合当日受け付け有り)

11月9日(日)は市民無料デー
常設展が無料でご覧いただけます。免許証や保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

現代美術館 ②01127



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。費用の記載がないものは無料です。

ラクに生きる
学VIVA講座

人間関係で疲れていませんか？
心がラクになるコミュニケーションのコツを学びます。
とき 11月6日(木)
午後6時30分～8時
18日(火)
午後1時30分～3時
ところ 勤労青少年ホーム
対象 20歳以上
定員 先着16人
費用 100円(お茶菓子代)
※どちらかだけの参加もできます。
申 問 スマイルラボ・新屋敷
☎ 090-7322-8905

平成26年度
上十三地域歯科フォーラム

"弁当の日"の提唱者、竹下和男先生の講演会。子どもが一人で弁当を作ることにより、食べ物や家族への感謝の気持ちが育ち、生きる力を身に付けます。歯科健診コーナーもあります。
とき 11月22日(土)
午後2時～5時
ところ 市民文化センター
定員 300人
申し込み方法 直接会場へ
問 上十三歯科医師会 ☎ ②5185

おしゃべりサロン
クローバー

話し相手を求めているかたのためにサロンを開設します。おしゃべりを通してコミュニケーションをしたいかたは、お気軽においでください。
とき 11月5日(水)、12月8日(月)
午前10時～正午
午後1時30分～3時30分
ところ 保健センター
問 傾聴サロンとわだ 木津 ☎ ②5745
黒子 ☎ 090-2796-0999

平成26年度十和田馬術大会
FINAL

とき 11月8日(土)講習会
9日(日)馬術大会
午前9時～午後3時(変更の場合有り)
ところ 十和田馬術協会 馬術競技場
(三本木字里ノ沢66)
費用 講習会2,000円 大会1種目障害
3,000円、馬場4,000円、借馬料5,000円
問 十和田馬術協会事務局 ☎ ⑤1855

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ ⑤6702

7日間
試用OK

大企業で新たな機器入れ替えのためお譲りできます。一般のご家庭で有効活用頂くエコ活動です。
ウィンドウズ7ノートパソコンお安く譲ります

ウィンドウズ7正規認証済み ウィルス対策セキュリティ付 初心者向けパソコンレッスンビデオ付 麻雀・将棋・囲碁ゲーム付 年賀状ソフト付
ワープロ・表計算・プレゼンソフト2013年版付 DVD-CD 視聴可

メモリ3ギガ、4ギガ高規格機種ご希望の方はお問い合わせ下さい。

初期設定費用は価格に含まれています。
東芝 15.4型 (6ヶ月の機器保証)
CPU : celeron (2.00GHz) メモリ : 2GB
HDD : 160GB DVD-マルチ
一台当り 29,000円 (税込、送料込み)

非営利団体法人(NPO)には、マイクロソフトオフィス Home and Business 2010付 一台当り35,000円にてご用意があります。
マイクロソフト社MRR 株式会社フオーインク 愛知県名古屋市中区東桜2-3-7 東カンビル1F リングロー事業部 古物許可番号第431030009376号



1週間試用して、ご不満の場合は全額ご返金(返品送料ご本人負担)
お申し込み・お問い合わせ
TEL 052-380-9211 月曜～金曜(9時～18時)
Email info@forincs.com
Eメールでもお申し込み頂けます。

Microsoft REGISTERED Refurbisher

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	17日(月) 10日(月)は十和田湖支所 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談	14日(金)・28日(金) 午後1時～3時
◆法律相談 (定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	26日(水) 午後1時～4時 ※19日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談 (定員4人) 登記、相続、借金などの相談	20日(木) 午後1時～3時 ※13日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	13日(木) 午後1時～3時
◆くらしとお金の相談 多重債務・生活資金などの相談	12日(水) 午前10時～午後4時 ※要予約
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金 午前9時30分～午後3時30分 ※要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	18日(火) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

☎まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆市税夜間納付窓口	4日(火)～7日(金)
◆市税夜間納付・相談窓口	25日(火)～28日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課
☎収納課 ☎⑤ 6761

● 市税などの口座振り替えのご案内 ●

市内金融機関の口座から自動的に市税などの振り替え納付ができます。

※年金天引き分の市県民税は除きます。

手続き場所 収納課、十和田湖支所、市内金融機関
持ち物 納税通知書、通帳、届け出印

☎収納課 ☎⑤ 6762

「女性の人権ホットライン」電話相談

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間にあわせて電話相談を行います。

とき 11月17日(月)～23日(日)

平日 午前8時30分～午後7時

土・日曜日 午前10時～午後5時

内容 夫婦、家族、親子、暴力、セクハラなど

女性に関する人権問題

相談電話番号 0570-070-810

☎青森地方法務局 ☎017-776-9024

☎ 休日当番医 ☎健康増進課 ☎⑤ 6790

2日(日)	峯産婦人科医院 ☎②7711
3日(月)	藤井産婦人科医院 ☎②5588
9日(日)	田島クリニック ☎③5002
16日(日)	阿部クリニック ☎⑤1122
23日(日)	泉山内科 ☎⑤1881
24日(月)	十和田第一病院 ☎②5511
30日(日)	遠藤内科医院 ☎③6318

その他の催し <>…開始時間

6(木)	▶第10回十和田市社会福祉大会<10:00> ～市民文化センター (☎市社会福祉協議会 ☎③2992)
7(金)	▶十和田市民大学講座 第7講座・閉講式「平均寿命から健康とは何か考えて見ましょう」<18:30>～市民文化センター (☎スポーツ・生涯学習課 ☎⑦2318)
8(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム (☎健康増進課 ☎⑤1181) (22日も開催) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」<10:30・13:30>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③7808) (22日も開催)
14(金)	▶平成26年分年末調整説明会<14:00> ～市民文化センター (☎十和田税務署 ☎③3151)
15(土)	▶十和田市小中学校美術展<9:00>～市民文化センター (☎指導課 ☎⑦2309) (～16日)
23(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防署 (対象：中学生以上の市民) (☎十和田消防署 ☎⑤4115)
24(月)	▶ピアノコンサート<13:00>～市民文化センター (☎天間ピアノ教室・岩部 ☎090-1493-9090)
29(土)	▶第11回アートサークル彩 作品展<10:00>～市民文化センター (☎田中 ☎③4906) (～30日)
30(日)	▶あすか流若手公演 飛躍～未来に向けて<11:00> ～市民文化センター (A席2,000円、B席1,500円、自由席1,000円、当日は各500円増) (☎あすか昇竜会 ☎③8726) ▶八甲田吹奏楽団 サウンド・カーニバル 2014<14:00> ～市民文化センター (☎苫米地 ☎090-7335-9708)
12月4日(木)	十和田市特別支援教育振興会なかよし発表会<9:15> ～市民文化センター (☎指導課 ☎⑦2309)

「法テラス青森」無料法律相談所が開設

「法テラス青森」の無料法律相談所が市役所内で開設されました。借金・離婚・労働問題・犯罪被害など、法的トラブルでお悩みで経済的に余裕がないかたに無料で法律相談を行い、必要な場合には、弁護士・司法書士費用の立て替えを行います。

◆とき 毎月第2・4火曜日 午後1時～4時

相談時間は30分程度 同一問題につき、3回まで利用可

※「広報とわだ」次号から市民無料相談の欄でお知らせします。

◆ところ まちづくり支援課市民相談室

◆対象 資力基準に該当しているかた

◆定員 各日6人(事前予約が必要です)

無料法律相談資力基準	単身者	2人家族	3人家族	4人家族
月収(賞与を含む手取り年収の12分の1)	182,000円以下	251,000円以下	272,000円以下	299,000円以下
現金・預貯金の合計	180万円以下	250万円以下	270万円以下	300万円以下

※夫婦間の紛争を除き、原則として配偶者の収入または資産を加算した額で判断します。詳しくはお問い合わせください。

☎法テラス青森 ☎050-3383-5552

自死遺族のつどい

大切な人を自死で亡くされた同じ思いを抱えているかたが集まり、自分の体験や思いを心おきなく話せる安心な場です。

とき 11月8日(土) 午後1時30分～3時30分

ところ 八戸駅ユートリー

☎青森県立精神保健福祉センター ☎017-787-3957

躍進のリズムが聴こえる

三本木農業高校吹奏楽部



MEMO

三本木農業高校吹奏楽部の創部は昭和31年頃。休部の時期がありましたが、平成18年度から再開し、部員12人から現在は27人で構成するバンドへと成長しました。

モットーは、農作物や動物を育てると同じように、一人一人の個性を尊重しながら、楽しく、音と心を育むことです。

広大な三本木農業高校の敷地に響き渡る吹奏楽の調べ。
今、同校吹奏楽部の著しい成長が注目を集めています。
昨年の12月25日、同部は念願の第1回定期演奏会を開催しました。長い歴史を持ちながら、吹奏楽部のメインイベントともいえる定期演奏会を一度も開催できなかった同部。

クリスマスの夜に300人を収容する生涯学習ホールは、開催を待ち望んだOBや応援するかたがたで埋め尽くされ、惜しめない拍手が送られました。
第1回定期演奏会に踏み切った理由を、顧問の荒尾安希子先生はこう言います。

「3年生に引退の花道を作ってあげたいと思いました。運動部に比べ、文化部の引退時期は明白ではありません。結果が残せなかったときに、どうやって、どこで区切りをつけるのか。生徒たちが卒業後、高校時代の経験を誇りに自分の道を切り拓いていくために必要だと思いました」
また、部長の太田莉那さん（3年）は、「第1回の定期演奏会は、全てが初めてのことで何が何だか分からないうちに進んでいきました。でも、やって良かった。あれから、何かが変わった気がします」と、話します。

定期演奏会をきっかけに力をつけ、今年度の吹奏楽コンクール青森県大会小編成の部では銀賞を受賞することができました。
今年も12月25日に開催される第2回定期演奏会。
集大成となる聖夜には、部員らの胸に青春の熱い思い出と、同部の新たな歴史の1ページが刻まれることでしょう。

定期演奏会に向けて練習に励んでいます。



三本木農業高校吹奏楽部

第2回定期演奏会

とき 12月25日(木)
午後6時開演
場所 市民文化センター
生涯学習ホール
入場料 無料



命の尊厳、おもちゃは

広がりを見せる三農の「命の花プロジェクト」

県立三本木農業高校（瀧口孝之校長）の生徒たちが、殺処分される犬や猫の姿を目の当たりにし、『動物の殺処分を減らしたい』という思いから生まれた「命の花プロジェクト」。

ペットブームといわれる現在、動物の命の尊厳、おもちゃに一石を投じるこのプロジェクトは、報道などで紹介されると大きな反響を呼び、プロジェクトに賛同する熱い思いが全国に広がっています。

生徒たちに「衝撃」を与えた現実

平成24年3月、授業の一環として動物科学科の愛玩動物研究室の生徒たちが青森県動物愛護センター（青森市）を訪れました。

センターで生徒たちが見たものは、飼い主の都合などにより、センターに持ち寄られた引き取り先が見つからない犬や猫たちの末路——。「殺処分」

生徒たちは、殺処分された犬や猫が焼却され、残された骨は事業系廃棄物「ゴミ」として捨てられる現実を知り、大きな衝撃を受けました。遠足気分だった姿は一変し、帰りのバスは重苦しい雰囲気になりました。

校内で牛や豚などの動物の世話をし、普通の人以上に動物に接する機会の多い生徒たちにとって、この現実は一瞬にして「命」について考えるきっかけとなりました。

命について考え、思いを行動に

人の命と犬や猫などの動物の命の違いとは——。

人は大切に埋葬されるのに、家族同然に暮らしていた動物は、飼い主のいろいろな事情があるにせよ、一部は「ゴミ」として捨てられます。その数は青森県だけでも年間約2千頭。全国では約16万頭にも及びます。殺処分という現実を目にし



プロジェクトに取り組む愛玩動物研究室の生徒と日野澤教諭（前列右端）

した。プロジェクトに関しては、いろいろな意見をいただきますが、皆さんに私たちの思いが伝わればいいと思います。

後輩たちには、プロジェクトを受け継いでもらい、活動を広めてほしいです。今年、被災地を訪れて「命の花」を配布しようという計画を立てましたが、実現することができませんでした。今後、被災地で命の花を配布して、被災されたかたがたの癒しの一つになってくれることを願います」と、後輩たちの活動に期待を寄せます。

三農祭で「命の花」の鉢上げ体験を行います

三農祭で、ご紹介している「命の花」の鉢上げ体験を行います。ぜひ、ご来場ください。

とき 11月1日(土)・2日(日) 午前9時30分～午後3時
ところ 三本木農業高校
※数に限りがあります。

三本木農業高校 ☎019-5341



つながる「命の花」

バトンを受け継ぎ、「思い」を次の世代へ



現在「命の花プロジェクト」に取り組んでいる生徒は、3代目になります。当初、自分たちの学年は楽しい研究をしたいという思いがありました。しかし、2年生のときに訪れた愛護センターで殺処分される動物を見たときに「先輩たちの思いを受け継ぎ、自分たちもやらなくてはならない」と、強く思ったと言います。

最上級生となった今年、この活動をもっと多くの人に知って欲しい、もっと活動を広げたいという目標を持ち、県内の中学校を訪問して「命の授業」を行いました。

同年代の県立黒石商業高校ペットビジネス班の生徒は、三農を訪れ、実際に骨を砕く作業を体験しました。命のおもさをじかに感じ、「津軽でもこの取り組みを広めていきます」と、力強い言葉をくれました。

愛玩動物研究室のリーダーを務める石橋香織さんは「最初はこの活動がこんなに広がるとは思いませんでした。今では全国のかたからお手紙をいただいたり、芸能人などのブログで紹介されたりして、活動の励みになっています。海外の動物愛護団体からも寄附をいただきま



命の花の鉢上げを体験。イベント参加者らも「命」について考えるきっかけとなりました

「殺処分ゼロ社会の実現」を目指して続く地道な活動

9月27日に開催された三農主催の「犬の祭典2014」。会場の傍らに設けられた「命の花体験コーナー」には競技の合間に参加者らが一人、また一人と駆け寄り、命の花の鉢上げを体験していききました。体験者は「飼い主には責任を持って飼ってほしいです。将来、殺処分がゼロになるといいですね」と、話します。

「命の花プロジェクト」は、多くのかたから共感されるだけでなく、昨年開催された「第64回日本学校農業クラブ全国大会」で最優秀賞、あわせて文部科学大臣賞を受賞。今年、日本動物愛護協会が主催する「第6回日本動物大賞」でグランプリを受賞するなどその活動に対し、高い評価を得ています。

元気に咲いた「命の花」を手に訴える

殺処分の現実を訴える「命の花プロジェクト」は、平成24年5月に三農が主催した「十和田わんわんフェスタ」に集まった参加者の前で初めて紹介されました。

立派な花を咲かせるマリィーゴールドと「殺処分ゼロを目指して」と記したシールが貼られた鉢を手にし、取り組みを紹介する生徒たち。その言葉に涙を流しながら聞いてくれた参加者もいたと言います。手応えを感じた生徒たちは、市内の介護老人保健施設や保育園を訪問。お年寄りや子どもに花を配布し、命の大切さを訴えました。

その後も三農祭や愛護センターのイベントなどで命の花を配る生徒たち。平成24年に始まった活動は、後輩たちに受け継がれています。

これまでの約2年半の活動で配った「命の花」の鉢植えは約2000鉢に及びます。「この活動の影響なのか、青森県の殺処分数が減ってきています」と、生徒たちを指導する日野澤義子教諭はうれしそうに話します。

グランプリ受賞を小山田市長に報告した際、瀧口校長は「報道や受賞などで脚光を浴びていますが、生徒たちはおごることなく、地道に殺処分ゼロになるまで」という思いで活動しています」と、強調しました。

高校生という多感な時期に「命」について真正面に向き合う生徒たち。殺処分の現実を見て命の尊厳を考え、重いレンガで涙を浮かべながら骨を砕いて命のおもさを感じました。「十和田の人たちにも私たちの活動をもっと知ってほしい」と、話す生徒の皆さん。高校生の「命」に対する思いから始まった「命の花プロジェクト」。三本木農業高校から十和田市民へ、そして全国へ——。広げましょう。思いは一つ、「動物の殺処分をゼロに」



十和田バラゼミ「ゴールドグランプリ」獲得！



ゴールドグランプリに輝いた十和田バラ焼きゼミナールと十和田西高観光PRセンターの皆さん。全員で歓喜の「ラビアンローズ！」

来年は十和田市で全国大会開催、市を挙げての熱いおもてなしを誓う

10月18・19日の2日間、福島県郡山市で開催された「第9回B-1 グランプリin郡山」。2日間合わせて45万3,000人が来場しました。ご当地グルメを購入したかたによる箸の投票の結果、十和田バラ焼きゼミナール（通称バラゼミ）が1位のゴールドグランプリを獲得しました。

19日に郡山開成学園建学記念堂で開催された閉会式。第10位から次々と順位が発表され、1位の十和田バラ焼きゼミナールの名前が呼ばれると、会場からは大きな拍手が沸き起きました。メンバーらは壇上の木村長敏^{たけとし}学長のもとに駆け寄り、大会中、大きな声で十和田のPRなどを行った十和田西高観光PRセンターの皆さんとともに涙を流しながら喜びを分かち合いました。

ゴールドグランプリ獲得の余韻が冷めやらぬ中、次回開催地として「十和田市」が正式に発表され、郡山市の品川^{まさと}萬里市長から小山田市長に対し、開催地の印である扇子が引き継がれました。小山田市長は「バラゼミに多くの投票をいただき、本当にありがとうございます。来年の大会は、郡山大会に負けないうよう、市を挙げて熱いおもてなしをしたい」と、力強く話しました。



次回開催地の印、大きな扇子が小山田市長に引き継がれました



来場者から好評を博した十和田西高生のパフォーマンス

大会の様子は次号の「広報とわた」に掲載いたします。



十和田バラ焼きゼミナール
ゼミナール長 舌校長 畑中 宏之さん

みんなの思いが最高の結果に

今回の大会では、この2日間のための残り363日の活動がいかに大事かを痛感しました。

東日本大震災後、被災地での炊き出しボランティアで訪れた仮設住宅の皆さんが「あのときのバラ焼きの味が忘れられません」と、会場に駆け付けてくれて、涙が止まりませんでした。

私たちは最前線にただで、後ろに

はパンフレットを作ってくれたバラ焼きッズなど次世代を担う子どもたちがいます。十和田市を知ってほしいというみんなの思いが最高の結果に結び付きました。

来年は地元での開催。市民の皆さんにはこの機会をチャンスと捉え、自分たちが住んでいる地域に対して誇りを持ってほしい。そのことが「元気な十和田市」につながっていくと思います。オール十和田、オール青森で取り組んでいきましょう。

人口と世帯 平成26年9月末現在 ※（ ）内は前月比

■人口/64,166人（-1人）男/30,729人（+12人）女/33,437人（-13人）

■世帯数/27,215世帯（+7世帯）



～今日も無事でいてほしい～
みんなでつろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

